

かいっぱい がんばる子

令和6年3月16日

園長 木野園枝
菊川中央こども園〈3月末号〉



チューリップも芽を出し、日差しもあたたかくなり、春がやってきました。みなさん、卒園、進級、おめでとうございます。今年、コロナ5類に移行し、通常の生活に戻りつつ、ただ、他の感染症がいろいろと流行し、やはり今まで同様感染症予防には気を付けた一年でした。園生活も、3歳以上の園児と、1、2歳児の園児と生活リズムが違うので、たくさんの時間を共有することはできませんでしたが、時々一緒に過ごす行事や、早い時間や、遅い時間に一部の子ですが、一緒に過ごしている姿を見ると、小さな子にかけられるやさしい言葉やしぐさに、ほっこりしました。

青組さんとお別れの会



どの子もお友達と先生と、いろいろな活動を経験しながら、一緒に活動することが楽しいことや嬉しいこと、また、みんなでやることの大変なことも感じたことでしょう。どの子も、この一年で心も、体も大きく成長しました。もちろん、年齢によって違いますが、集団の中でなければ育たない育ちが、育っていることを嬉しく思います。これからも、いろいろな人と関わりながら、いろいろなことを経験し、いろいろなことを感じ、どんどん大きくなってほしいと思います。

桃組さんから
プレゼントをい
ただきました。



たんぽぽ組は藤組、藤組は赤組、赤組は桃組、桃組は青組に進級します。そして青組は、いよいよ小学生。どの子も、一つ大きくなって新しい環境になります。希望でいっぱいですが、不安もあります。お家に帰ったら、そんな子どもたちを膝に入れたり、抱っこしたり、保護者のあたたかさで包んであげてください。保護者の方が、「いつも一緒だよ」「大丈夫だよ」の安心パワーを伝えてあげてください。それだけで、子どもたちには力になります。「自分大好き」「自分てすごいんだ」と思えることが大事です。まだまだ、小さな子どもたちです。みんなの愛情をいっぱいかけて育てていきたいですね。

赤、桃組さんのア
ー
チを通りました。



ホームページに子どもたちの様子を紹介しています。(3月はリズム運動、お別れ遠足)ご覧ください。アルバムは、chuu2705です。

最後にひとこと

今年度は、毎月のお約束で、「おはようのあいさつをしよう」と子どもたちに声を掛けてきました。お家の人たちも、気に掛けてくれていたからか、朝「おはよう」ができる子が増えてきました。嬉しいですね。また、2号認定児が降園時に、なかよしルームから大きな声で「さようなら」を言っている姿。とっても立派だなと思います。これからも、みんなで気持ちのいいあいさつを心掛けていきましょう。保護者の皆様には、いつもご協力、ご支援をいただき、大変ありがたく思っております。いつも温かなお言葉をいただき、私たちも嬉しかったです。先生たちも、いつも子ども一人ひとりをよく観て、支えてくれました。来年度も、子どもたち一人ひとりに目をむけ、明るい楽しい声がいっぱいの園になるよう、頑張っていきたいと思います。来年度も、今年度同様、よろしくご協力をお願いします。



4月8日は、3歳児2号は始業式は参加しませんが、必要な方はお預かりします。家庭で保育ができる方は家庭保育をお願いします。(今現在、藤組の園児です。)